



掖濟(えきさい)の心で、社会に貢献  
「掖濟」は、腋に手を添えて助けるの意味。

小樽掖濟会病院広報誌

# かなる Canal

vol.09  
2021  
January

Canalは英語で運河という意味



高島漁港と弁天島

## 小樽掖濟会病院の基本理念

# 優しさと責任

患者さんに優しく接し  
責任を持って診療に当たります

## ◆ 目次

- 2・3 病院長のひとり言
- 4 当院の大切なパートナー紹介
- 5 郷土料理はじめました
- 6 消防・避難訓練を実施しました
- 7 学生の臨床実習を受け入れています
- 裏表紙 Topics

TAKE FREE(無料) ご自由にお持ちください。



# 病院長のひとり言

～吾輩は猫と同居してるオッチャンである～

明けましておめでとうございます。

今年も小樽掖済会病院を宜しくお願い申し上げます、、、と、書いてはみましたが、未だ新型コロナウイルス感染症感染の収束はほど遠く「おめでたい」とは正反対の状況で新年を迎えることになりました。



2020年12月1日時点での国別の感染者数を右上の表に示したように、アメリカ1300万人、インド900万人、ブラジル600万人を超える感染者が出ており、15万人弱の日本は世界全体から見れば、まだまだ少ない方なのです。ただ11月から年末にかけて、感染力の強い第3波に襲われている日本では日ごとに感染者数が増加の一途をたどっています。北海道でも札幌市を中心に毎日多くの患者さんが報告されており、特に北海道旭川市では複数の大きな病院クラスターが発生するなど、自衛隊緊急派遣などという事態に見舞われております。当然のことながら小樽でも小学校でクラスターが発生するなど厳しい状況が続いています。令和3年新年号の「かなる」が発行される頃には下火になっていると信じたいところですが、テレビや新聞で「病院クラスター」、「院内感染」、「病床逼迫」あるいは「医療崩壊」など心がざわつくような言葉が毎日のように飛び交っています。2020年は送別会、新人歓迎会、花見、6月臨床懇話会、潮まつり、花火大会、市民健康講座、サマーレクリエーション、親睦旅行、11月臨床懇話会、忘年会など、病院で行われる様々な交流イベントは全て中止になりましたが、小樽掖済会病院職員は明るく元気に働いており、この新型コロナウイルス感染症と闘う毎日を過ごしている中で、いっそう職員の団結力が一段と強くなったように感じています。「絶対大丈夫」などと過信する事なく、小樽掖済会病院は「しっかりと踏み留まっていこう」という強い意志を持って2021年を迎えます。今年は例年どおり「潮まつり」が開催され、院内行事が開催されることを願っております。



小樽掖済会病院では毎年7000件以上の内視鏡検査、600件以上の外科手術が行われています。この検査や手術は病気を早期に見つけるため、病気を治療するために行っているのです。検査や手術を不用意に延期したり放置したりすれば病気が進行してしまう「癌」であったり、胃や腸などの消化管に穴があいて腹膜炎や敗血症になってしまう虫垂炎や胃潰瘍穿孔など「命に関わる、待ったなしの病気」がたくさんあります。例え世の中が新型コロナウイルス感染症に直面していても、検査や手術が必要な患者さんはたくさんいるので、医療崩壊など起こさぬよう細心の注意を払いながら日々の診療を続けなければなりません。

病院で行っている感染防御対策をごく一部ですがご紹介します。

1. 無症状なだけで既に感染しているかも知れないと思って行動します
2. 万が一、感染しても決して感染を広げないために、濃厚接触者を作らぬよう行動します
3. 発熱、咳をはじめとした風邪症状は直ちに報告し、検査を受けます
4. 手指消毒を徹底し、工作中はマスクをします
5. 医師が回診する時も、看護師が看護処置をする時も患者さんにもマスクを付けて貰います
6. 食事中、休憩中、は喋りません、喋る時にはマスクをつけます
7. 時間をずらして昼食休憩をとり、休憩室で座る時も、間隔を空けて背中合わせに座ります

当たり前と思うかもしれませんが、この当たり前と思うことを確実に実行し続けることが大事なのだと思います。特に強調したいのが「無症状なだけで既に感染しているかも知れないと思って行動する」、「万が一、感染しても決して感染を広げないために、濃厚接触者を作らぬよう行動する」ということです。

イギリスやアメリカでは予防接種が始まりましたが、「効果があるの?」、「副作用は大丈夫なの?」、「日本はいつから手に入るの?」まだまだ分からないことがたくさんあります。それもそのはず、2019年11月中国湖北省武漢で発生し、日本で初めて感染者が出てから1年も経っていない謎の多い未知のウイルスなのですから。

最近、「少し言葉が喋れるようになってきた」と私は勝手に思っているわが家の「凜」が「もう少しだけ自粛を続けて時間稼ぎをしようニャン」と言っていました(笑)



# 当院の大切なパートナー紹介

今回は当院の清掃業務をお願いしているワタキューセイモア株式会社様のスタッフの皆さんに日々の業務と新型コロナウイルスへの対応についてお聞きしました。

## ○清掃とは

「清掃」と聞くとどのようなイメージをしますでしょうか。

「ゴミを回収する」「床の掃き・拭き掃除をする」「手摺や椅子の除菌をする」

病院で仕事をしている清掃員を見かけた事があると思います。

「汚い」とイメージされてしまう私たちですが汚い部分を「綺麗・清潔」に清掃をし

患者さんが安全に快適に過ごせる環境整備の他、病院スタッフの皆さんが安全に快適に診察・療養を行える環境作りも私たちの仕事です。

## ○定期清掃

床の洗浄、WAX掛けおよびWAX剥離

院内ガラス清掃

外側・高所ガラス清掃

## ○日常清掃

共有部、廊下、階段の掃き清掃、拭き清掃

入院患者さんの病室清掃

洗面所、トイレ、浴室の清掃

手摺などの除菌清掃

ゴミの回収・分別



## ○新型コロナウイルスへの対応

日常の清掃で私たちが担当する感染予防はコンタクトポイントの除菌清掃のみです。

※コンタクトポイントとは手摺や椅子、ドアノブや電気のスイッチなど手の触れる箇所

清掃の他にも「持ち込まない・持ち出さない・広めない」を意識し普段から下記の事にも注意しております。



- ① 毎日の体温測定・健康チェック…発熱症状があった場合は出勤しない
- ② 食事以外はマスクの着用…食事中は会話をしない。会話をする際はマスクを着用
- ③ しっかり手洗い…食事前、帰宅後など適切なタイミングでしっかりと手洗い
- ④ 人との距離は2m…なるべく距離を取り作業を行う
- ⑤ 3密を避ける…密閉空間、密集場所、密接場面を通勤・退勤時プライベートでもそのような場所に行かないよう気を付ける
- ⑥ 規則正しい生活…質の良い睡眠、バランスの良い食事、適度な運動

新型コロナウイルスとの共存はまだまだ続きますが日々の清掃業務の他、私たち個々で出来る感染対策もしっかり行ってまいります。

日本  
全国

郷土料理

はじめました

当院の病院給食では、定期的に日本全国の郷土料理を紹介しています。

新型コロナウイルスの影響で外出自粛要請があり、予定していた旅行やイベントをキャンセルされた方もいらっしゃると思います。ほんの少しでも旅行気分を味わえたらと思い、2020年5月から、全国各地の郷土料理を取り入れた献立をお届けしています。

第1回目は青森県(けの汁)から始まり、岩手県(盛岡冷麺)、秋田県(いものこ汁)、宮城県(笹かまぼこ)、山形県(いも煮)、福島県(田楽)、茨城県(納豆和え)、千葉県(ひつまぶし)、東京都(ちゃんこ鍋)、神奈川県(海軍カレー)と10都県の郷土料理を実施しました。



岩手県:盛岡冷麺

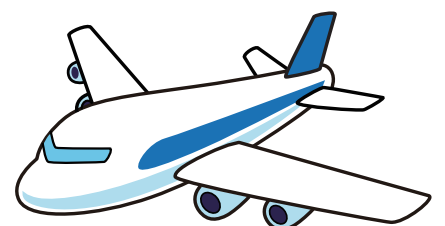


茨城県:納豆和え

郷土料理に合わせて、ちょっとした豆知識や栄養に関するコラムを患者さんへ配布しています。アンケート用紙にもなっていますので、患者さんから「昔、青森県に住んでいたのが懐かしく思い出しました」、「笹かまぼこにはビールが欲しかった!」、「ラーメンの動画ばかり見ていたので、冷麺でテンションあがりました!」等々、いただく感想に励まされたり、「笹かまぼこは天ぷらにしてもおいしいですよ」「納豆と合えるとより効果的な食材が知りたい」、とご意見や要望をいただくこともあります。

患者さんからいただくメッセージは、栄養部・調理スタッフ共に大変うれしく思っています。

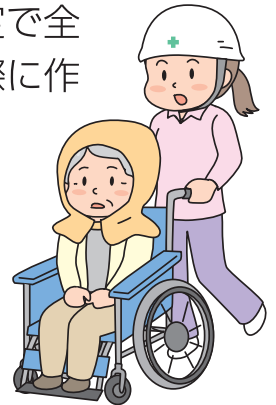
また旅行ができるようになったら、ここへ行ってこの料理を食べてみたいなあ、なんて考えながら、今後も全国各地を旅行している気分郷土料理をお届けしていきます。



# 消防・避難訓練を実施しました

令和2年10月23日(金) 16時15分 7階ボイラー室より出火の想定で全館消防・避難訓練を実施、初期消火から消火栓の非常ボタンを実際に作動させ、実際の火災を想定して行いました。

- ・消防署への火災通報の実施。
- ・病棟における患者さんの避難・誘導、逃げ遅れがないか確認、残る職員の避難開始。
- ・避難場所と火災対策本部を設置し、病院長(隊長)が避難状況や火災状況を確認。
- ・火災対策本部に全員避難完了の連絡が入り無事訓練が終了。



小樽掖済会病院は消防法により、延べ床面積、収容人数から消防マニュアルの作成、年2回の訓練が義務づけられています。

その他、消防設備点検による指摘の改善や、建築物定期点検による防火戸等の適切な作動状況により防火優良認定(3年毎の更新)を取得しております。



# 学生の臨床実習を受け入れています

当院では、将来の医療を担う診療放射線技師を育成するために、北海道科学大学から臨床実習生を受け入れています。

このため、実習生が当院のスタッフの指導のもと、検査・診断・治療の場で見学や立会いをさせていただくことがあります。ご理解ご協力をお願い申し上げます。



## 【当院での臨床実習の様子】



胃のバリウム検査です

おなかの  
X線撮影の  
方法です。

想像以上に  
大変…

実際に  
やってみると  
難しい…!!



当院の臨床実習では装置に触れてもらいX線撮影の方法や、実際に患者さんの立場になってどのような検査が行われているかなど体験していただきました。

今年の実習はコロナウイルスの影響により、実際に行われている検査に立ち合いはせず、スタッフが患者さん役となり、X線撮影の方法を教える実習や胃のバリウム検査体験、エコー検査などの実習を行いました。

学生にとって臨床実習は、普段の大学の授業では学べない新たな知識や発見と出会える貴重な機会です。この実習を通して、「将来はこんな診療放射線技師になりたい!」など思ってくれたらスタッフも嬉しいです。

## 【臨床実習を終えての感想】



初めての实習で、とても緊張していましたが、丁寧に教えてくださり充実した実習になりました。臨床現場を見学させていただけたことでたくさんの刺激をもらえました。実際に検査を見ることで、大学の授業で学んだ知識の理解が深まりました。反対に自分の定着していない知識や今後勉強していくにあたっての自分の課題が見つかりました。この実習を通して将来自分も診療放射線技師として未来の医療を担っていく立場になりたいとより一層強く思いました。



実習では、検査内容を説明する際の患者さんへの接し方や、検査の様子を見学させていただきました。実際に検査されているところを見ることで、各検査の必要性や重要性を理解することができました。また、胃バリウム検査や超音波検査では、実際に患者さん役として体験させていただき、検査の大変さを知ることができました。今回の実習で学んだことをこれからの勉強や将来、自分が診療放射線技師になった際に生かしていきたいと思いました。

**未来の診療放射線技師を育てるため、  
学生の臨床実習にご協力お願いします。**

## Topics



# 医療機器導入のお知らせ

令和2年11月、消化器病センターに、最新型の上部消化管用経鼻内視鏡を追加導入し整備拡充を行いました。



## 小樽掖済会病院 認定施設一覧

- ・日本外科学会外科専門医制度修練施設
- ・日本消化器病学会認定施設
- ・日本消化器外科学会専門医修練施設
- ・日本消化器内視鏡学会指導施設
- ・日本大腸肛門病学会認定施設
- ・日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ・日本カプセル内視鏡学会指導施設
- ・日本乳癌学会認定医・専門医制度関連施設
- ・日本麻酔科学会認定病院
- ・日本静脈経腸栄養学会 NST 稼働施設
- ・日本栄養療法推進協議会認定 NST 稼働施設

## 施設概要

開設年月日 昭和19年4月1日

管理者 向谷 充宏

病床数 138床

構造規模 鉄筋コンクリート造、地下1階、地上7階

駐車場 敷地内駐車場48台(福祉車両専用含む)

## アクセス

所在地 〒047-0032  
北海道小樽市稲穂1丁目4番1号

TEL 0134-24-0325

FAX 0134-24-0326

交通機関 JR小樽駅より徒歩5分  
中央バス各線バス停まで徒歩3分

## 診療科科目

- ・内科
- ・消化器内科
- ・胃腸内科
- ・肝臓内科
- ・外科
- ・消化器外科
- ・乳腺外科
- ・肛門外科
- ・麻酔科
- ・整形外科(休診中)



★札幌よりJR利用快速列車約30分でJR小樽駅着



日本医療機能評価機構  
認定第 JC2292 号

